

2023年4月6日

株式会社ヘッドウォーターズ  
(コード番号：4011 東証グロース)

**NVIDIA Jetson シリーズに標準対応した  
エッジ AI デバイス管理ソリューション「SyncLect Edge AI DMS」を開発**  
～ NVIDIA と連携し、スマートストアやスマートビルディング、スマートファクトリーを  
大規模展開する企業へのサービス提供を開始 ～

AI ソリューション事業を手掛ける株式会社ヘッドウォーターズ（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田庸介、以下「ヘッドウォーターズ」）は、米国 NVIDIA(本社：米国カリフォルニア州)のエッジ AI スーパーコンピュータ「NVIDIA Jetson」シリーズに標準対応したエッジ AI デバイス管理ソリューション「SyncLect Edge AI DMS（シンクレクト エッジ エーアイ ディーエムエス）」を開発しました。

「SyncLect Edge AI DMS」は、広域に大量設置したデバイスを遠隔モニタリングで一元管理することによって、スマートストアやスマートビルディング、スマートファクトリーを展開する企業のデバイス管理業務に対する負荷軽減と効率化を実現する、高性能かつセキュアなソリューションとなります。



## ■ 「SyncLect Edge AI DMS」開発の背景

スマートストアやスマートビルディング、スマートファクトリーを推進する大手企業の取り組みは、一部の店舗や工場で実証実験を行う形で進められてきましたが、スマート化の有用性が実証され、次のステージとなる高度化や全国導入といった大規模展開へと移行してきました。

しかし、こうしたスマート化の大規模展開において、エッジ AI デバイスの管理業務による負荷が大きな課題となっています。従来、デバイス管理は保守要員が設置場所へ行って作業するため、設置エリアや台数に比例して業務負荷が重くなる為です。

ヘッドウォータースは、これまでも NVIDIA とのコラボレーション（※1）によって、「NVIDIA Jetson」シリーズを活用したエッジ AI ソリューションを開発・提供することでスマート化を推進する企業を支援してきました。

今回、スマート化の大規模展開におけるデバイス管理業務の負荷課題を解決する為、これまで培ったノウハウと技術力を生かし、エッジ AI デバイス管理ソリューション「SyncLect Edge AI DMS」を開発、広域エリアに大量設置されたエッジ AI デバイスをクラウド上で集中管理することによって、保守要員が設置場所に行くことなく、迅速かつ的確なデバイス管理が可能となりました。

## ■ 「SyncLect Edge AI DMS」の機能紹介

### ① エッジ AI デバイスの一元管理&FOTA（※2）

- ・ Web 管理画面（日本語表示）で設置デバイスの詳細情報を一覧表示
- ・ デバイス ID とデバイス名、設置拠点だけ登録すれば、他の情報はエッジデバイスから自動取得
- ・ デバイスのハブとなる親デバイスと実機子デバイスの関係性も表示
- ・ 遠隔地から設置デバイスの再起動も可能

### ② エッジ AI デバイスのモニタリング

デバイスに障害が発生した場合、その要因がハードウェアなのか、ソフトウェアによるものなのかを突き止める必要があります。問題のあるデバイスの CPU 使用率、メモリー使用率、ディスク使用率、CPU 温度、連続稼働時間のデータを継続的に取得して Web 管理画面で確認することで問題の早期解決を実現します。

### ③ オプション

- ・ 設置拠点や設置場所の管理、エッジ AI カメラキャリブレーションなどの機能追加にも対応
- ・ サードパーティーのエッジ AI モデルを埋め込む事も可能

# スケーラブルにエッジデバイス管理を行います

## 電源リモート操作

エッジデバイス保守時に現場に向かう事なく、遠隔でデバイス再起動を行ったり、計画停電に備え、エッジデバイス電源を切る事ができます。

## デバイスOS/セキュリティ更新

エッジデバイス内のOSやセキュリティパッチ、Jetpackなどのパッケージの新バージョンをアップデートし、常に最新のファームウェアを更新します。

## 設置場所管理

エッジデバイスを設置する地域、建物、フロア、座標情報とデバイスを紐づけて登録・管理できます。

## エッジAIアプリ配信

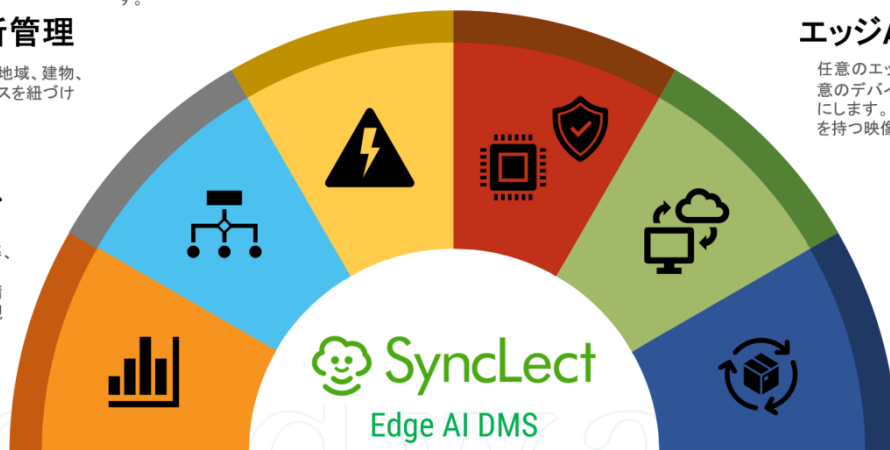
任意のエッジAIアプリケーションを任意のデバイスにデプロイ・配信を可能にします。1つのカメラで複数の機能を持つ映像解析も可能にします。

## デバイスログ

CPU使用率、メモリ使用率、CPU温度、Wifi接続状況、USBタイプなどデバイス情報と利用状況ログを可視化します。

## 拡張性

VPN接続、Microsoft365アカウント連携、PowerBI連携など企業にとって利用しやすい連携を可能に。Debian系LinuxOSのデバイスに対応可能。



## ■今後について

NVIDIA からも「SyncLect Edge AI DMS」の性能を高く評価いただいております。スマートストアやスマートビルディング、スマートファクトリーを推進する大手企業に対する共同提案と共同マーケティングに両社で取り組んで参ります。また、世界最先端のテクノロジーを搭載した「Jetson」シリーズと当社の技術力を掛け合わせた、新たな高性能でセキュアなエッジ AI ソリューションの開発についても一層強化して参ります。

### ・ NVIDIA 日本代表 兼 米国本社副社長 大崎 真孝様コメント

「SyncLect Edge AI DMS」のリリース、お慶び申し上げます。小売、製造、物流、そして医療や介護の現場などでエッジ AI が一般化されてきた今、大規模なデバイス管理への取り組みは非常に重要です。

SyncLect と NVIDIA AI プラットフォームとのコラボレーションにより、このような産業において、AI 活用のさらなる拡大を期待しております。また、エッジ AI における高い技術力で、NVIDIA Metropolis をはじめとする NVIDIA のさまざまなプログラムを今後もお支援いただくことを大変心強く思います。

### ・ ヘッドウォータース 代表取締役 篠田コメント

スマートストアやスマートファクトリーを中心に、小売、物流、製造、医療、介護など各方面でスマート化のニーズが高まっております。当社のクライアント層も実証実験フェーズを終え、広範囲の実装を行う段階となりました。スマート化の推進にはエッジ側で高度な処理が必要なケースも多く、世界的にも圧倒的に高い評価を得ているエッジ AI スーパーコンピューター「NVIDIA Jetson」シリーズの活用は必須となります。

「SyncLect Edge AI DMS」の完成により、「NVIDIA Jetson」シリーズの活用が広範囲かつシームレスに展開できることで、各業界のスマート化を一気に推進できると期待しております。

マーケティング、ソリューション開発など、NVIDIA 社と幅広く連携を進めることで、社会の進化を進めていければ幸いです。

なお、本件による当社の当期業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

## ■商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※1：ヘッドウォータースと NVIDIA のコラボレーション実績について

- ・マルチ AI プラットフォーム「Syncllect」と混雑可視化ソリューション「comieru Live」が「NVIDIA Jetson AGX Orin™」に対応

[https://www.headwaters.co.jp/news/syncllect\\_nvidia\\_jetson\\_agx\\_orin.html](https://www.headwaters.co.jp/news/syncllect_nvidia_jetson_agx_orin.html)

- ・「NVIDIA Omniverse Partner Council Japan」に参画、デジタルツイン/産業向けメタバース推進で協業開始

[https://www.headwaters.co.jp/news/nvidia\\_omniverse\\_partner\\_council\\_japan.html](https://www.headwaters.co.jp/news/nvidia_omniverse_partner_council_japan.html)

- ・「NVIDIA DX アクセラレーションプログラム」に参画し、NVIDIA 社とエッジ AI × DX 推進で協業開始

[https://www.headwaters.co.jp/news/nvidia\\_dx\\_program\\_edge.html](https://www.headwaters.co.jp/news/nvidia_dx_program_edge.html)

※2：FOTA とは

FOTA(Firmware Over-the-Air)は、モバイル端末や IoT デバイスなどのファームウェアを、無線通信によって遠隔で更新する技術です。通常、デバイスに新しい機能やセキュリティのアップデートを提供するために使用されます。

## <会社情報>

会社名：株式会社ヘッドウォータース

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 4 階

代表者：代表取締役 篠田 庸介

設立：2005 年 11 月

URL：<https://www.headwaters.co.jp>

## <本件のお問い合わせ>

株式会社ヘッドウォータース

メール：[info@ml.headwaters.co.jp](mailto:info@ml.headwaters.co.jp)